

4月から生ごみ袋3ℓを追加

廃棄物の処理及び清掃に関する条例を改正

第10回定例会 12月17日～18日

12月定例会は17、18日の2日間の会期で開かれ、17日は4議員が6項目にわたり一般質問を行った後、議案審議に入り、条例の制定2件を原案どおり可決しました。
18日は条例の一部改正、補正予算、意見書案など21件の議案を審議し、原案どおり可決し閉会しました。

条例

津別21世紀の森基金 条例の制定

4月に道立津別21世紀の森施設が津別町に移管され、北海道から支援金が交付されることから、施設の運営及び管理に充てるための基金を設置する条例を制定しました。

体験交流施設条例の制定

現在整備を進めている体験交流施設が、4月から一部運営を予定していることから、施設の設置及び管理のために条例を制定しました。

公園条例の一部改正

道立津別21世紀の森施設の津別町への移管に伴い、管理運営するために条例に追加する改正を行いました。

町立学校設置条例 の一部改正

3月31日で活波中学校を廃校とし、通学区を津別中学校区域に統合することに伴い条例を改正しました。

廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正

生ごみ袋について、世帯状況の変化に伴い、さらに小さい袋への要望が強くなったことから、3リットル用の袋を新たに加えました。施行は4月1日からです。

税外諸収入金の延滞金 徴収条例の一部改正

地方税法の一部を改正する法律に準じて、延滞金の利率を見直しました。

後期高齢者医療に関する 条例の一部を改正する条例 の一部改正

平成25年9月定例会で議決した改正条例の変更が必要なことから、改正しました。

国民健康保険税条例 の一部改正

納期ごとの分割金額の端数を1千円未満から100円未満にすることで、各納期の納付額を均等化して納付しやすくす

るために改正しました。
4月からの各納期の納付額は、次表のようになります。

例（7割軽減世帯該当者の場合）

期別	改正前	改正後
1期分	6,700円	3,100円
2期分 ～ 7期分	各2,000円	各2,600円
合計	18,700円	18,700円

職員の修学部分休業に 関する条例の一部改正

職員の高齢者部分休業に 関する条例の一部改正

地方公務員法の改正に伴い、それぞれの条例の一部を改正しました。

契約の締結

工事の名称・場所

体験交流施設新築工事
豊永40番地5

契約の金額

1億1千707万5千円

契約の相手

株式会社 清水建設

第9回臨時会

11月22日

平成24年度決算を認定

1日間の会期で行われ、損害賠償の専決処分を承認、平成24年度各会計決算を認定、補正予算などの議案を審議し、原案どおり可決しました。

- 専決処分の承認2件 ●平成24年度各会計決算の認定8件 ●財産の取得2件
- 補正予算1件 ●報告2件

○宿泊体験交流施設整備に伴う建設用地及び建物を取得しました。

取得財産・数量

土地	豊永40番3他4筆
建物	4棟
	4千110・50㎡
取得金額	豊永40番5他3千万円
取得の相手	山内清一

財産の取得

平成25年9月27日開催の第7回定例会で、審査のために決算審査特別委員会に付託していた平成24年度の一般会計ほか特別会計等7会計の決算について、白馬委員長から委員会の審査では「原案どおり認定すべきものと決定した」との報告があり、第9回臨時会で認定しました。

各会計の決算額、各種基金の残高などは下表のとおりです。()は平成23年度の数値です。

12月定例会予算補正

会計別	今回補正額	予算総額
一般会計	6,663万9千円	58億4,609万3千円
国保会計	1,911万2千円	9億4,568万3千円
後期高齢者会計	△161万3千円	8,518万7千円
介護保険会計	50万9千円	4億7,610万4千円
介護サービス会計	1千円	3億778万9千円
下水道会計	257万9千円	4億4,500万9千円
簡易水道会計	24万2千円	4,321万円

補正された主な内容

〈一般会計〉

- 財政調整基金積立金 7,714万円
- 老人福祉扶助費等 605万円
(福祉灯油等助成事業等)
- 愛林のまち緑資源を守る推進事業 △500万円
(造林事業補助が道の補助対象となったため)

〈国保会計〉

- 退職被保険者等療養給付費 983万円
 - 介護納付金 512万円
- (△は予算に対する減額を示します。)

○津別中学校のパソコン及びプリンターなどの周辺機器を更新しました。

取得財産

授業用パソコン及び周辺機器等

契約の方法

指名競争入札

取得金額

837万9千円

取得の相手

有会社 加藤信陽堂

会計別		歳入総額		歳出総額		差引額
一般会計		51億9,787万3千円		51億2,307万4千円		7,479万9千円
特別会計	国民健康保険事業	8億9,637万6千円		8億9,354万7千円		282万9千円
	後期高齢者医療事業	8,473万5千円		8,395万5千円		78万円
	介護保険事業	4億4,402万7千円		4億4,356万5千円		46万2千円
	介護サービス事業	2億8,219万7千円		2億8,119万3千円		100万4千円
	下水道事業	3億7,323万円		3億7,135万5千円		187万5千円
	簡易水道事業	4,337万3千円		4,279万6千円		57万7千円
企業会計 上水道事業		収益的	収入 1億3,370万2千円 支出 1億2,598万6千円	資本的	収入 5,195万2千円 支出 1億2,385万5千円	
財政調整基金残高		10億3,875万円 (8億3,841万6千円)				
減債基金残高		1億8,001万7千円 (1億5,645万6千円)				
特定目的基金残高		26億9,043万7千円 (24億4,815万4千円)				
地方債(町債)残高		46億4,967万6千円 (48億1,539万5千円)				
経常収支比率		72.9% (76.0%)				